

# しが「読み解く力」～実践編～ 【小学校 総合的な学習の時間】

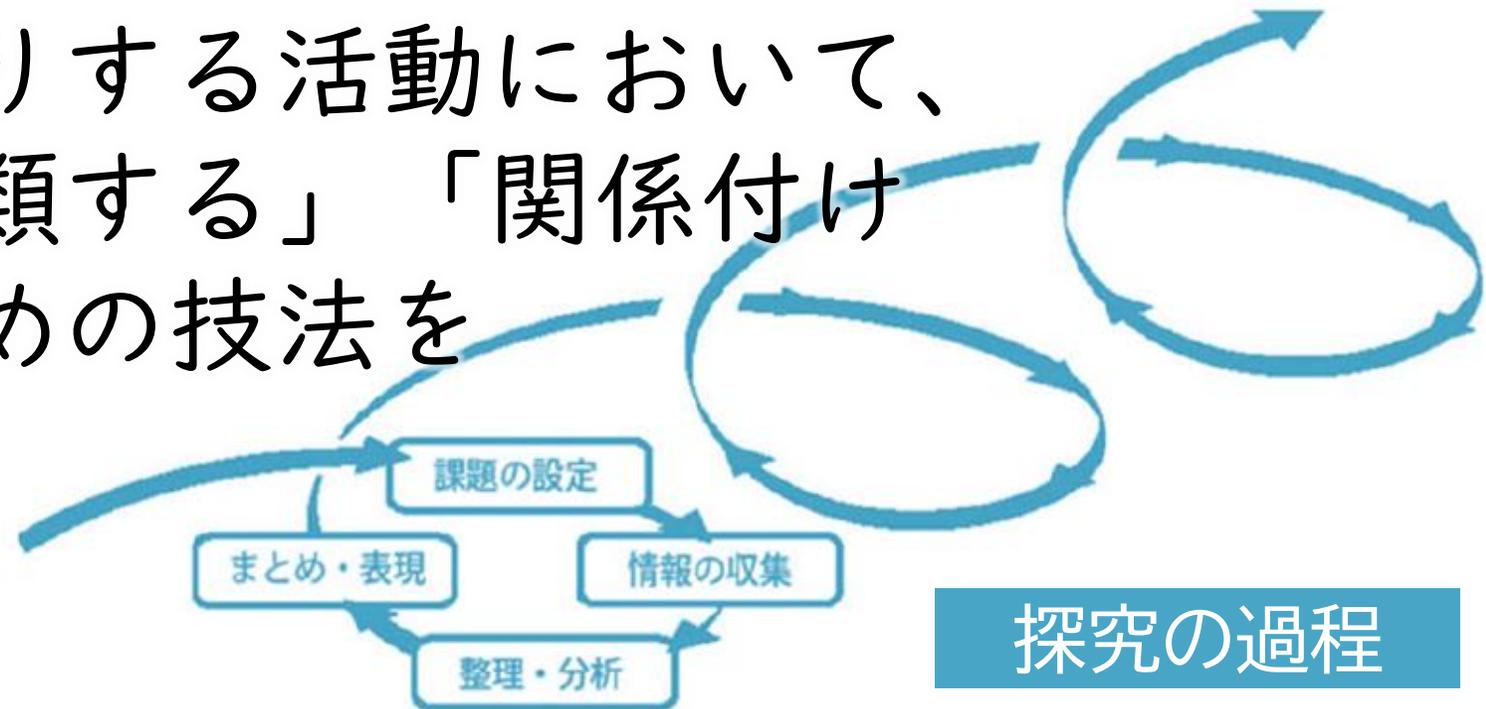
- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



## 【小学校：総合的な学習の時間】

「主体的・対話的で深い学び」の実現につながる  
「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくりのポイント

◇収集・蓄積した情報を整理・分析したり、  
まとめ・表現したりする活動において、  
「比較する」「分類する」「関係付け  
る」等の考えるための技法を  
活用するよう工夫  
しているか。



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



# 単元名 「川の美しさを取り戻そう」 (小学校第4学年)

校区を流れる〇〇川の環境について調べたり、その保全に向けた活動に協働して取り組んだりすることを通して、環境保全に関する具体的な取組について考え、環境を守る活動を続ける人々や組織の意図や願いを理解するとともに、〇〇川とのつながりを意識しながら行動したり生活したりできるようにする。



※ 総合的な学習の時間は、第1の目標を踏まえ、各学校が目標や内容を適切に定める。

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



## I ○○川の様子をさぐる 【15時間】

- ・川の中流、下流、上流のそれぞれを探検し、それぞれの特徴の比較から生じたギャップから問題状況を捉える。

## II ○○川の美しさを取り戻すための活動を考えて実行しよう 【35時間】

- ・調査したことや聞いたこと等を整理して、川の美しさを取り戻すための具体的な活動を考え、実行する。

## III 地域とともに活動を行い、これからの自分たちの行動について考えよう 【20時間】

- ・地域の人に川への関心を高めてもらうための活動を企画する。
- ・これから関わりについて、これまでの活動を振り返ってまとめる。

## (1)課題の設定

第1小単元で設定した「川の美しさを取り戻そう」という単元を通じた課題を確認し、そのための具体的な活動を実行するという見通しをもつ。

## (2)情報の収集

川の美しさを取り戻すための活動を進めるために、川の調査や周辺住民へのインタビューから必要な情報を集める。

## (3)整理・分析

調査したことや聞いたこと等を整理して、川の美しさを取り戻すための具体的な活動を考える。

## (4)まとめ・表現

川の美しさを取り戻すために考えた活動を実行する。  
活動を通して考えたことをまとめる。





- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 **本時の目標**
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

〇〇川の環境を守る活動を進めるために、事象を比較したり関連付けたりして理由や根拠を明らかにし、具体的な活動を決定する。



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 **本時の流れ**
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



### (1)課題を見つける

### (2)見通しをもつ

情報収集の結果を踏まえ、今後の活動について考えることを確認する。

### (3)自分で考える

調べた内容と結果、自分の考察を関連付けて、「できそうなこと」を考える。

### (4)共に学び合う

グループ・全体交流で個別のアイデアを分類し検討する。

### (5)学習をまとめる

川の美しさを取り戻すための具体的な活動に新たな視点を見付ける。

課題発見・解決のプロセス      課題を見つける ≫ 見通しをもつ ≫ 自分で考える ≫ 共に学び合う ≫ 学習をまとめる ≫ 学習を振り返る ≫ 新たな課題を見つける



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

- ・ ○○川に関する必要な情報を、観察、実験、見学、調査、探索、追体験等を行い収集する姿。（① 前時まで）



- ・ 調べた内容と結果、自分の考察を関連付けて、「できそうなこと」を考える姿。（A②）
- ・ グループ・全体交流で個別のアイデアを分類し、検討する姿。（A②・B②）
- ・ 川の美しさを取り戻すための具体的な活動に新たな視点を見付ける姿。（A③・B③）

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



# ①必要な情報を確かに取り出す

調べること	方法	結果
水のごみ ぐあい	水のごみを 調べる方法を 先生に聞いたり、 インターネットでさがしたり	生活は、水の 数字が大きい
川の中や川の まわりのようす	川の中に入る！ 川のまわりのようすを 見学する	川の中やまわりは たくさんのお水の ゴミが落ちていた あわのところは なだたかくさがった
川のまわりの人が 川のごみや 上流にホタルが いることをどう 思っているか	まわりの人たちに インタビューする	どっちも知らない人が たくさんいた よごれているのは知 るけど気にしていない 人もいた
「ホタルを増やす会」や 川をきれにする活動 をしている人たちが どんなことをしているか	「増やす会」の会長さんに 話を聞く インターネットや市の 資料で調べる	増やす会は、ホタルの 幼虫をほづかしている そうじをしている

## 目的意識

〇〇川の現状を  
よりよく理解するために

必要な情報を、調査する  
対象に応じた適切な方法で  
収集する。

調査  
インタビュー  
見学

観察  
実験



情報収集の  
手段を児童  
自ら選択



# ②情報を比較し、関連付けて整理する



	結果	結果から考えたこと	できそうなこと
お	生活は、水の数字が大きい	家から出る水が川をよごしている？	のりものなどをながさない 油やせんべいをながさない ポスターを作ってみる
ま	川の中やまわりはたくさんのしずみのゴミが落ちていた あわのところはなだかくさかった	おがしのふくろやペットボトル、空きかんなどをそのまましている。 ポスターが多い	ごみをみつけたらひろう ポスターしない 川の近くにゴミばこをおく ゴミひろい大会をする
こ	ごちも知らない人がたくさんいた よごれているのは知ってるけど気にしない人もいた	川がよごれていても気にしない よごれていることに気がついていないのかも	いっしょにポスターを見に行く よごれやゴミのようすをみせよう

現実的ではない考え

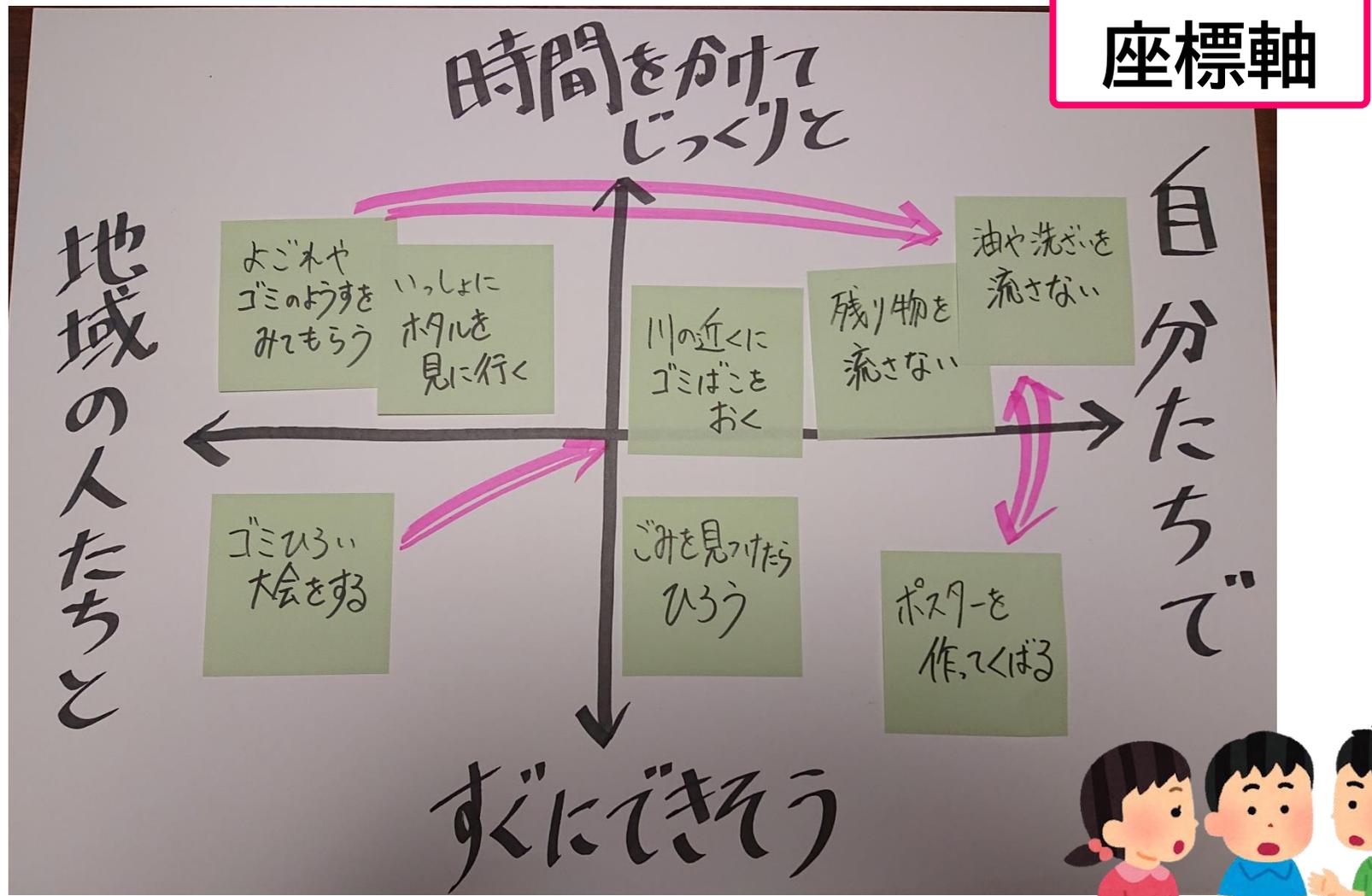


調べた内容と結果、自分の考察を 関連付けて、



「できそうなこと」を具体的に考える。

# ②情報を比較し、関連付けて整理する



**考える？**

順序立てる	理由付ける
比較する	見通す
分類する	具体化する
関連付ける	抽象化する
多面的に見る 多角的に見る	構造化する

可視化

**思考ツール**

考えるための技法



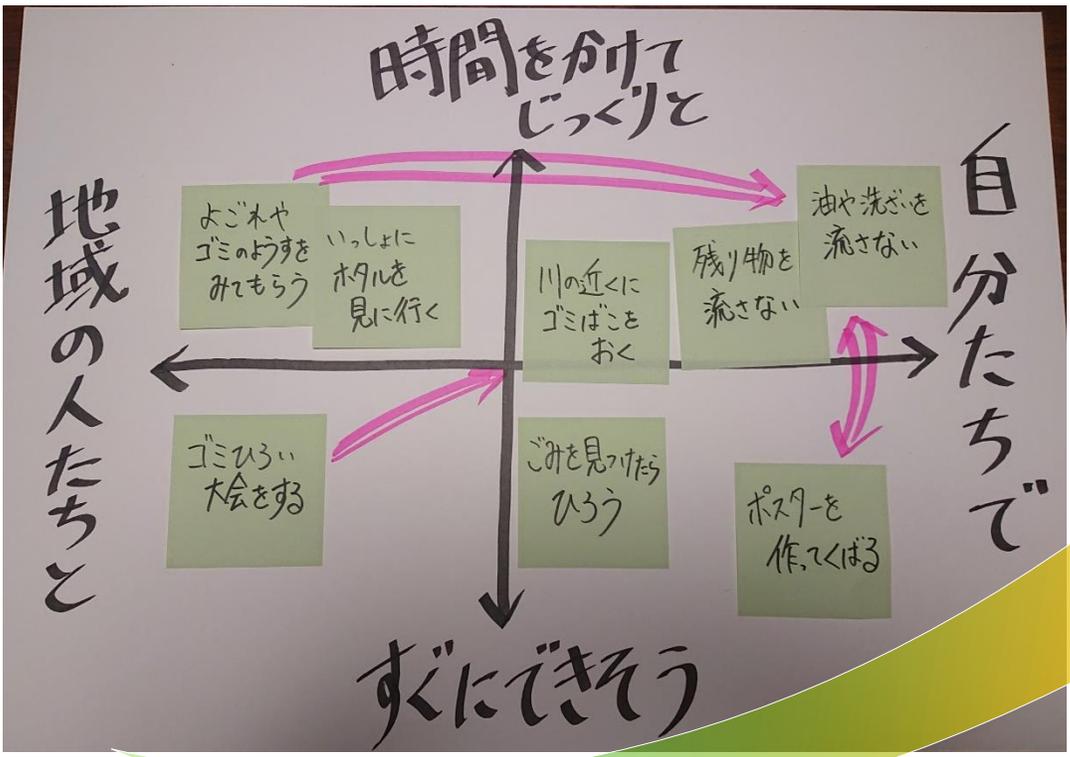
分類する・関連付ける

# ③自分なりに解決し、知識を再構築する

情報を比較し、関連付けて整理したことを基に...



A・文章や図、グラフ	資質・能力	B・他者とのやりとり
	<input checked="" type="checkbox"/> ③再構築 <input checked="" type="checkbox"/>	
	②分析・整理	
	①発見・蓄積	



これから...

「すぐにできそう」なことから  
**実行する!!**

よびかける内容と  
**方法を決める!!**

気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する。

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



【本時で身に付けたい資質・能力】

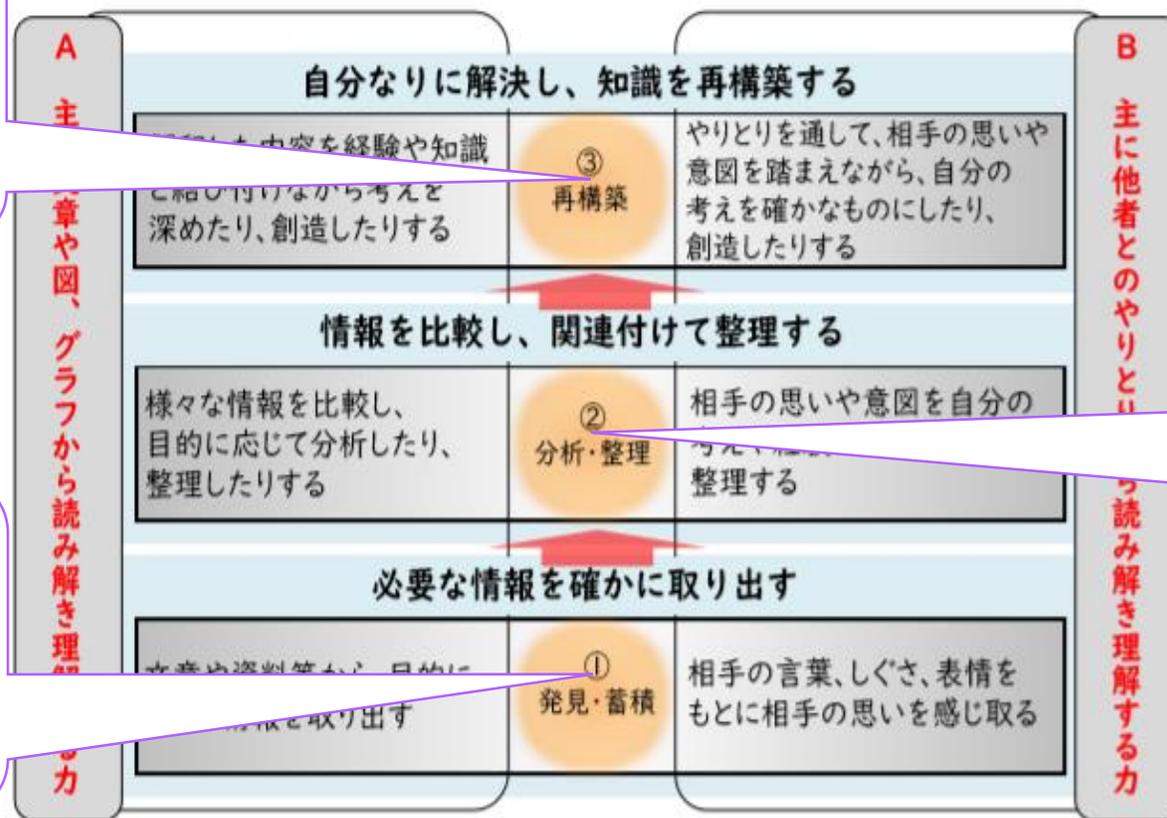
〇〇川の環境を守る活動を進めるために、事象を比較したり関連付けたりして理由や根拠を明らかにし、具体的な活動を決定することができる。

【まとめ・表現】

気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する。

【情報の収集】

目的に照らして、「調べる内容」と「対象」に応じた「方法」を考える。



【整理・分析】

収集した情報を整理したり、分析したりして思考する。

【課題の設定】

体験活動などを通して、課題を設定し、課題意識をもつ。

目的意識